

科目名	日本事情	英文表記	Japanese Circumstances	2012年3月26日					
科目コード	4013								
教員名:吉川 友子 技術職員名:				作成					
対象学科/専攻コース		学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間		
全学科		4年	必	履修	1単位	演習	前期		
科目目標	簡潔で説得力ある表現力を身につけてコミュニケーション能力を高め、相互評価も取り入れた発表活動とレポート作成ができるようにする。日本語による情報を統合し、歴史・文化への理解を深め、記述する。								
総合評価	前期評価: 1回の口頭発表と、2回の校外体験学習レポート、および期末の発表レポートを課し、口頭発表(50%) + レポート(50%)の評点により評価し、60%以上を合格とする。								
達成度目標と評価方法	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)			達成度目標の評価方法					
	①	日本と地元沖縄の歴史・文化について理解を深め、日本語で情報収集し、報告発表や討論ができるようになる。(機械C-5、情報C-1、メディアC-4、生物C-2)			⇒ 口頭発表の評点で評価する。				
	②	日本と地元沖縄の歴史・文化について理解を深め、日本語で情報収集し、レポート作成ができるようになる。(機械C-5、情報C-1、メディアC-4、生物C-2)			⇒ レポートの評点で評価する。				
	③				⇒				
					⇒				
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	機械システム工学	情報通信システム工学	メディア情報工学	生物資源工学
	○	◎		○	JABEEプログラム教育目標	C-5	C-1	C-4	C-2
授業概要、方針、履修上の注意	日本と地元沖縄の歴史・文化について理解を深め、日本語で情報収集・報告発表・レポート作成・会話ができるようになる。 調べ学習などの課題もあり、レポートを課す。								
教科書・教材	適宜資料を配布する。また、調べ学習ではウェブサイトや図書館を利用して情報を集める。								
授 業 計 画									
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容				自学自習 (予習・復習)内容		
1	コースインフォメーション	2	コース全体の概観・発表とレポートについて				プリント復習		
2	沖縄の文化と歴史概観	2	沖縄の文化と歴史概観・発表とレポートの構成について				プリント復習		
3	琉球・沖縄史①	2	琉球・沖縄の歴史の概要				プリント復習		
4	琉球・沖縄史②	2	第二次世界大戦と沖縄戦				プリント復習		
5	校外学習①	2	南部戦績と平和学習				レポート準備		
6	校外学習①	2	南部戦績と平和学習				レポート準備		

7	校外学習まとめ・発表演習	2	発表演習・レポート提出	発表準備
8	日本の伝統文化・現代文化	2	発表演習・討論・テーマ探し	発表準備
9	沖縄文化	2	発表演習・討論・テーマ探し	発表準備
10	体験学習②	2	三線体験	レポート準備
11	体験学習②	2	三線体験	レポート準備
12	日本文化・沖縄文化	2	討論・レポート提出	発表準備
13	日本文化・沖縄文化	2	口頭発表・討論	発表・レポート準備
14	日本文化・沖縄文化	2	口頭発表・討論	発表・レポート準備
15	日本文化・沖縄文化	2	口頭発表・レポート提出	発表準備
期末		[2]		
16		2		
17		2		
18		2		
19		2		
20		2		
21		2		
22		2		
23		2		
24		2		
25		2		
26		2		
27		2		
28		2		
29		2		
30		2		
期末	期末試験	[2]		
学習時間合計		30	実時間	22.5
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)
①				
②				
③				
備考欄				

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)